

【目次】

地 域	No.	要 望 ・ 意 見	対 応 状 況	担 当 課
野市町	1	教員の採用について	完	学校教育課
野市町	2	烏川の滞留土砂について	完	建設課
野市町	3	コロナワクチン接種の後遺症対応について	完	健康対策課
野市町	4	農福連携体制について	完	農林水産課・福祉事務所
野市町	5	鳩による糞被害について	完	農林水産課
野市町	6	魅力と特色のある学校づくりについて	完	学校教育課
野市町	7	防犯灯の補助金について	継続	地域支援課・各支所
野市町	8	防災訓練のケーブルテレビ撮影について	完	

NO.	野市町	3		対応状況	完
	コロナワクチン接種の後遺症対応について				
受付	令和6年4月18日 木曜日		野市町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	<p>コロナワクチンについて後遺症が出た方がいるが、体調が悪くて仕事を辞められて経済的にも困窮してる。国への救済制度の申請を出しても、診断料など高い金額を出して国に申請しても認められるかどうかは分からず、そこで引っ込んでしまう方がいらっしゃるということで市民団体の患者会が立ち上がっている。市民から相談が来た時にこんな患者会がいますという情報を教えてあげるとか、きめ細かな対応していただけないかと思う。</p>				
地域への 対応状況等	<p>■当日回答■</p> <p>(市長) 私も含めて多くの国民がワクチンを接種されたことは事実で、すべてノーリスクのワクチンというものは存在しないということを理解をした上で、副反応というものが今後どのような形で出てくるかということは、市として当然注視をしていかなければならないと承知をしています。冷静かつそしてまた丁寧に対応するように努めたいと思います。</p>				
	<p>■後日回答■</p> <p>(1回目) ・対応日 令和6年 月 日 () ・対応課 課</p> <p>・対応方法</p> <p>・対応結果</p>				
	<p>(2回目) ・対応日 令和6年 月 日 () ・対応課 課</p> <p>・対応方法</p> <p>・対応結果</p>				
担当課	健康対策課				

NO.	野市町	4		対応状況	完
	農福連携体制について				
受付	令和6年4月18日 木曜日		野市町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	共生の社会づくりの農福連携体制が去年は資料の中にあっただが今回は記載がない。どのように進んでいるかを聞きたい。				
地域への 対応状況等	■当日回答■ (市長) 農福連携体制は自ら進んで進めていきたい気持ちです。今回の主な取り組みの中に載せてないというだけで、農福連携を進めていこうという気持ちは全く変わっておりません。農業と福祉連携のあり方、またどう持っていくかということについて研究会を立ち上げて取り組んでいます。障害のある方であったり、対人に苦手意識を持っておられる方が、生きがいとして生き生きとしている居場所、農業との連携に沖縄県が成功している事例もあるので、連携だけでなく居場所づくりを目指していきたいと思います。				
	■後日回答■ (1回目) ・対応日 令和6年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
	(2回目) ・対応日 令和6年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	農林水産課・福祉事務所				

NO.	野市町	5		対応状況	完
	鳩による糞被害について				
受付	令和6年4月18日 木曜日		野市町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	鳩による糞被害で困っている。業者に頼むと多額の金額になり、先日委託した方は35万円の費用がかかっている。追い払ってもまた来る状況で、鳩の糞は病気を持っているので何とかならないのか。				
地域への 対応状況等	<p>■当日回答■</p> <p>(市長) 一度担当課と思われる農林水産課か環境対策課が入って現状を聞かせてもらいたいと思います。</p>				
	<p>■後日回答■</p> <p>(1回目) ・対応日 令和6年4月18日 (木) ・対応課 農林水産課</p> <p>・対応方法 会の終了後対応</p> <p>・対応結果 鳩は有害鳥獣であるため駆除の対象にはなっていますが、市街地では銃の発砲が不可能なため実際に駆除することは不可能です。対策にはネットの設置や、鉄線のバリケードの設置などの対応策が考えられますが、その場所から移動するだけで根本的な解決に繋がらないのが現状です。その補助金はないのかを問われましたが、現在はないことと、今後も作る予定はないことを伝えていきます。</p>				
	<p>(2回目) ・対応日 令和6年 月 日 () ・対応課 課</p> <p>・対応方法</p> <p>・対応結果</p>				
担当課	農林水産課				

NO.	野市町	6		対応状況	完
	魅力と特色のある学校づくりについて				
受付	令和6年4月18日 木曜日		野市町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	<p>移住者を呼び込むには、魅力ある学校があるのかが一つのポイントとなる。香美市で国際バカロレアの認定を受けていたり、本山町にある高校に留学すると実質負担が1割か2割で行ける。いの町にも、とさ自由学校がある。この様に魅力があり特色のあるものを考えたらどうかと思う。</p>				
地域への 対応状況等	<p>■当日回答■</p> <p>(市長) 香美市では、これから山村留学を始めるということを香美市長から聞きました。バカロレア認定を目指すには、実際のところハードルが高く、また、探求型などそういうことを本質的に教えられる先生が必要で、認定が難しいと聞いています。移住者を呼び込むには県外からというよりも県内からも含めて、この香南市というものの魅力が高まる学校ということ、当然意識しています。</p>				
	<p>(教育長) 特色ある学校に魅力を感じて来てもらえるような学校づくりをしたい、全くその通りだと思います。ただリスクもあります。バカロレア認定を受けるためには試験に合格しないといけないし、定期的に検査があってそこで認定されなければバカロレアでなくなります。国際ルールに則って行っている学校づくりです。職員には異動があり、かなりハードルがあると思います。また、学校の個性が強すぎて、地域に生まれた子どもが普通に通うことができなかつたら義務教育としての公立学校の意味合いとしては、本末転倒だと思います。地域の方々の協力をいただきながら、地域の特性を織り込んだ形を考える必要があると思います。</p>				
	<p>■後日回答■</p> <p>(1回目) ・対応日 令和6年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果</p>				
<p>(2回目) ・対応日 令和6年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果</p>					
担当課	学校教育課				

NO.	野市町	7		対応状況	継続
防犯灯の補助金について					
受付	令和6年4月18日 木曜日		野市町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	<p>数年前に防犯灯を設置した時は上限4万円以内で設置が出来ていたが、昨今の物価高騰で現在4万3000円位かかるそうで補助金の見直しをお願いしたい。地震時停電で防犯灯は使えない。避難場所に設置されている誘導灯のようなソーラーであれば安心できる。</p>				
地域への 対応状況等	<p>■当日回答■ (市長) 物価高騰ということで物が非常に急激に上がっているということは承知しております。補助金を設置してから18年間変更していないので、昨今の物価高騰も鑑み、また他の自治体の状況を踏まえ見直しを検討します。 今回ご質問いただいて本当にありがたいと思うのは、防犯灯の設置の費用は香南市が出させていただき、後はそれぞれの地域で守っていただくということで来ていましたが、合併から今まで点検が出来てこなかったことです。 公共施設のマネジメントも一緒ですが、全てをこれから調べていくと、実際にはそれが必要でなかったり、それを使うことがないこともたくさんあると思います。 これから一定、公共施設というものも見直しに向き合っていくので、それと同時にこれまで、合併当時にできたこの補助金も含めた様々な市全体の事業なども見直していく必要があります。 今回の防犯灯のことも含め、これからの香南市として、全体をもう一度見つめ直し市民の皆様と一緒にこれからも含めた判断をしていきたいと思っておりますので、市民の皆様にご理解をいただければと思います。</p>				
	<p>■後日回答■ (1回目) ・対応日 令和6年6月25日 (火) ・対応課 地域支援課・各支所 ・対応方法 電話で今後の対応を報告 ・対応結果 防犯灯の設置、修繕等に係る費用の推移及び他自治体の類似規程を調査の上、補助限度額等の見直しについて検討していきます。また、平時から必要な防犯灯と、非常時に必要な誘導灯は、それぞれ設置の目的が異なりますので、ソーラー発電を用いた防犯灯は、現在のところ検討しておりません。</p>				
	<p>(2回目) ・対応日 令和6年12月27日 (金) ・対応課 地域支援課・各支所 ・対応方法 ・対応結果 見積り徴取の上、補助限度額等の見直しに向けて要綱改正の準備を進めておりましたが、市の財政状況を踏まえた再考が必要となり、令和7年度の改正は見合わせることにし、令和8年度の改正に向けて引き続き検討することとしました。</p>				
担当課	地域支援課・各支所				

